



長泉町は、

本日も晴れ顔。

その秘訣を
のぞいてみーる

ちょうどいいが
いちばんいい
nagaizumi

長泉町社会福祉法人・施設連絡会「ながいづみーる」では福祉PRプロジェクトを進めています。

長泉町の福祉 のぞいてみーる

WELFARE IN NAGAIZUMI TOWN
TAKE A PEEK!

働く人も利用する人もちょうどいい福祉の仕事

長泉町の福祉のお仕事は、地域の皆さんのお手伝いを支えるプロ集団。

高齢者のお手伝い暮らし。 障がい者の生活。 子ども達の成長。

一人ひとりに合った"ちょうどいい"を支えるプロがたくさんいます。

働く人も利用する人もちょうどいい福祉のお仕事を
のぞいてみましょう！

① 高齢者介護に関するお仕事をのぞいてみーる

Take a Peek!



高齢者のお仕事はこんな仕事!

自宅で過ごす方への介護

住み慣れた地域で生活し続けられるように、利用者に安全・安心な環境と楽しみを提供します。家族には、自分の時間を持つことができるよう相談やサポートをしています。



施設に入所される方への介護

利用者の食事、排泄、入浴の介助や口腔ケア等日常生活の支援をおこないます。「この施設で過ごせて良かった」と思っていただけるような毎日を、入居者と一緒に作っていく仕事です。



お仕事のやりがいポイント

介護は、毎日のかかわりなので、日々変化が見られることが魅力です。「今日は全部自分でご飯を食べられているな」「今日は笑顔が多いな」等気付いて支援に活かしていきます。思うようにできない時もあったりしますが、そんな状況を楽しみながら毎日仲間と一緒に解決策を考えることができる仕事です。また、将来自分の家族が介護を必要とした時に、胸を張って家族の助けになれます。

こんなところがちょうどいい!



ちょうどいい
温かさ

一人ひとりにじっくりかかわることができ、人との“ちょうどいい付き合い”ができます。

ちょうどいい
付き合い

利用者と散歩したり、お話しながらテレビを見ている時に、“ちょうどいい温かさ”を感じます。



私・僕たちの
働きやすさを
のぞいてみーる

社会福祉法人
聖家族の園

ながいずみ
ホーム

誰もが仲の良い
職場です!

大野達哉さん

管理職も含めて、話し辛かったり、気を遣わないといけないということは無く、フランクに話せます。また、研修が充実していて学びやすい環境です。それぞれのライフスタイルに合った勤務時間の調整も可能です。



仕事とプライベートの
両立ができる!



社会福祉法人
蒼樹会
さつき園

年間休日が120日あります。曜日固定のシフトではないので、希望した日に休みが取りやすいです。また、新人研修の制度が整っていて、1対1で指導してくれるので、不安などを相談しやすかったです。



下山小百合さん



02

障がい者に関わるお仕事を
のぞいてみーる

Take a Peek!



障がい者にかかるお仕事はこんな仕事!

障がいのある方が、楽しく安全に過ごせるように生活の支援をしています。具体的には、食事・排泄介助、夜間の見守り、外出支援や楽しく過ごしていただく為のレクリエーション等をおこなっています。



この仕事は、大家族の生活をサポートするような仕事です。職員も一緒に楽しむながら生活を共にし、困っている利用者がいたらそっとサポートしますし、生活の場としてアットホームな雰囲気づくりを大切にしています。



お仕事のやりがいポイント

身の回りのサポートも大切ですが、単にお世話をするのではなく、利用者一人ひとりの魅力を引き出せるようにかかわります。日々の中で感動したり、楽しいと思える瞬間がたくさんある仕事です。また、共に生活していく中で自分自身も成長できます。

こんなところがちょうどいい!



色々なことに
気を遣わなくて良い事が
ちょうどいい

例えば、世間ではSNSを使うことが当たり前になっていて、ストレスを感じる方が多いと思いますが、施設ではそれを気にする必要もなく、リラックスした状態で仕事をすることができます。



私・僕たちの
働きやすさを
のぞいてみーる

残業ゼロです!



社会福祉法人
静香会
ゆう うん りょう
悠雲寮



橋本貴行さん

残業はなく、定時に必ず帰れます。希望した日に休みを気軽に取ることができます。旅行へ行きやすいです。また、話し合いの場を月に1度設けていて、一人で考えずみんなで悩みや困り事の解決に取り組んでいます。



自分の意見を
言いやすい職場です。

社会福祉法人
静香会
ゆう うん りょう
悠雲寮



上司や先輩に対して、意見が言いやすく、話しやすい環境です。また、障がいのある方とは、想像よりも同じ目線でかかわることができるので安心しました。

高崎光さん



03 |

保育に関わるお仕事を
のぞいてみーる

Take a Peek!



保育のお仕事はこんな仕事!

子どもたちの育ち、そして未来を支える仕事です。具体的には、発達に合わせた玩具を用意して一緒に遊び、食事し、寝つけるようにトントンしたりと、共に生活し、子どもが安心できる環境をつくります。



お仕事のやりがいポイント

人格形成の基礎を培う大事な時期に、子どもたちと生活を共にさせてもらうことは、とても責任のある事です。だからこそ、努力しなければならないこと、大変なことや悩みも沢山あります。一方で、一人ひとりがみんな違ってみんな良いところを持っていて、それぞれの成長を感じられると、達成感を抱きます。日々発見が多く楽しいですし、子ども達の笑顔に励まされ、力をもらっています。

こんなところがちょうどいい!

ちょうどいい距離感

大切なことがあっても
ちょうどいい

子どもたちの発見が凄くて、平凡に思える毎日が少し輝いて見えます。ちょうどいい刺激になっているんです。

ちょうどいい刺激

大切なことがあっても、子供たちからもらうプラスなことが多いのでちょうどいいです。

保護者には甘えてしまう子どもも、保育者となら頑張ることもあります。その距離感がちょうどいいです。



私・僕たちの
働きやすさを
のぞいてみーる

転勤・異動が
ないです!



廣瀬久美子さん

社会福祉法人
れんげ会

長窪保育園

高田真知子さん

職員同士の関係性が
魅力です!

社会福祉法人
聖心会

聖心保育園

斎藤奈緒さん

職員同士の仲が良いので、報告・連絡・
相談をしやすい環境です。職員同士に相手を尊重しあう雰囲気があり、お互いの家庭環境を理解し、勤務変更などに協力的で働きやすいです。

杉本理沙さん

社会福祉法人
道心

あそかこども園
あまねこども園

成長できる環境



スキルアップに力を入れていて、色々な研修に積極的に参加させてもらいます。それぞの努力は不可欠ですが、保育者として、1人の人として成長していくところは自慢したいです。

渡辺美穂さん

④ 長泉町の“地域の福祉を支える”お仕事をのぞいてみーる！



長泉町社会福祉協議会



長泉町社会福祉協議会とは？

住民の福祉活動の場づくり、仲間づくりなどの援助、社会福祉に関する公私の関係者・団体・機関の連携をすすめたり、具体的な福祉サービスの企画や実施をおこない、地域福祉を推進しています。地域が抱えているさまざまな福祉課題を地域全体の課題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、協力して解決することが活動の目的です。制度の枠組みでは対応できない、生活に係る様々な課題を解決するための事業を展開しています。

どんなお仕事をしていますか？

- 「ささえあう みんなが笑顔になれるまち」を基本理念として、地域住民が目指す地域像に向かって地域づくりをします。
- 地域の困りごとについて共有したり、その解決に向けて話し合う会議を設けています。
- 「定年後、ボランティアをして地域に恩返したい！」等の思いを持つ地域住民の“地域デビュー”をサポートします。
- 生活しづらさを抱える人が最大限に力を発揮できるよう、様々な専門職とチームになって支えていきます。



お仕事のやりがいポイント

地域課題の解決に向け、
地域住民と一緒に悩んだり、
考えている時にやりがいを感じます。

地域住民の考え方に対することは、自分自身の成長につながります。地域には色々な人がいて、それぞれの人の暮らしや人生に寄り添うことができる魅力的です。福祉の最先端で、新しいものを創造していくことができる仕事なので、若い人の活気と斬新なアイディアをお持ちしています！



三信福祉協会



三信福祉協会とは？

三島信用金庫創立50周年の記念事業の一環として、生活困窮者に対する援助を目的に昭和37年に設立された法人です。現在は、高等学校が実施するボランティア活動への助成と経済的に困難な状況にある子どもへの支援活動及び障がい児者の福祉向上のための活動を行うボランティア団体への助成が主な活動です。活動範囲は、三島信用金庫の営業区域内としています。

活動内容について

- 高等学校のボランティア活動への助成事業
高等学校16校に対し、助成金の案内を送り、例年10~14校から申し込みがあります。
- 経済的に困難な状況にある子どもへの支援活動及び障がい者の福祉向上のための活動を行うボランティア団体への助成
毎年応募が増えている状況です。
令和2年度は48の団体・個人からの応募がありました。



お仕事のやりがいポイント

助成金を交付する際に、
多くの感謝の言葉をいただけることに
やりがいを感じています。



さらに、助成金交付の新聞記事等をご覧になった三島信用金庫のお客様や一般の方から電話等で感謝の言葉をいただくこともあります。





プライベートをのぞいてみーる



仕事も大切。でも、働く職員一人ひとりの楽しむ時間も同じように大切。福祉に関わる人のプライベートをのぞいてみよう!



社会福祉法人 静香会
悠雲寮
橋本貴行さん
▶ 陸がい



社会福祉法人 れんげ会
長窪保育園
秋山瑠美さん
関戸萌子さん
大川亜美さん
▶ 保育



春は桜や新緑を楽しむために登山、
夏は素潜り、秋は紅葉を見にハイキング、冬は焚火をしにキャンプへ!



社会福祉法人 聖家族の園
ながいすみホーム
大野達哉さん
▶ 介護



夏はラフティング、サップ、冬はサーフィンやスノーボードをしています。バレーボールは1年やっています。
料理教室にも通っています。
同期で海外旅行や国内旅行も楽しんでいます。

夏はラフティング、サップ、冬はサーフィンやスノーボードをしています。バレーボールは1年やっています。
料理教室にも通っています。
同期で海外旅行や国内旅行も楽しんでいます。



冬は趣味のスキーを楽しんでいます!



社会福祉法人 蒼樹会
さつき園
下山小百合さん
▶ 介護



釣りを楽しんでいます。
釣った後はさばいて美味しいいただいています!



うちの職員は趣味に没頭する人、友人や家族との時間を過ごす人…それぞれの時間を楽しんでいます!



社会福祉法人 道心
あそかこども園
あまねこども園
柳 真子さん
▶ 保育



ペットの犬と一緒に居る様子がとても愛らしくて、毎日お世話しているので、毎日が楽しくなります。

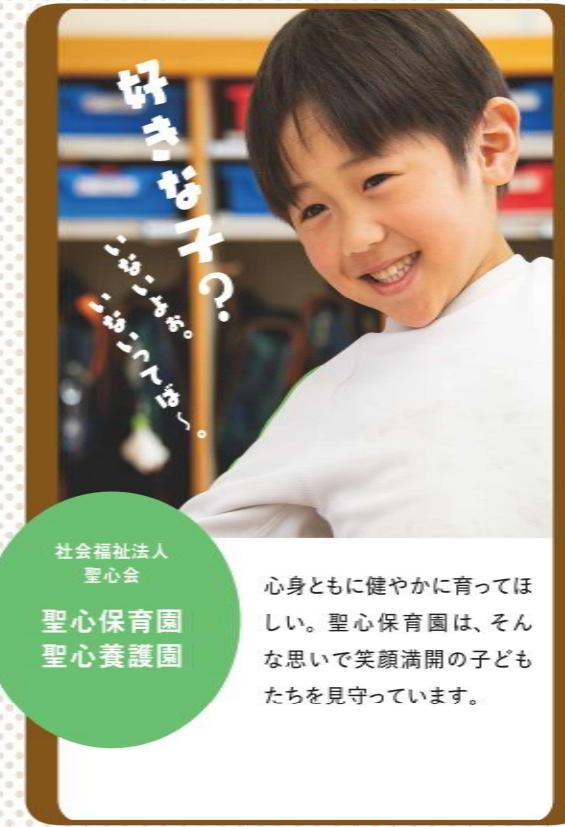
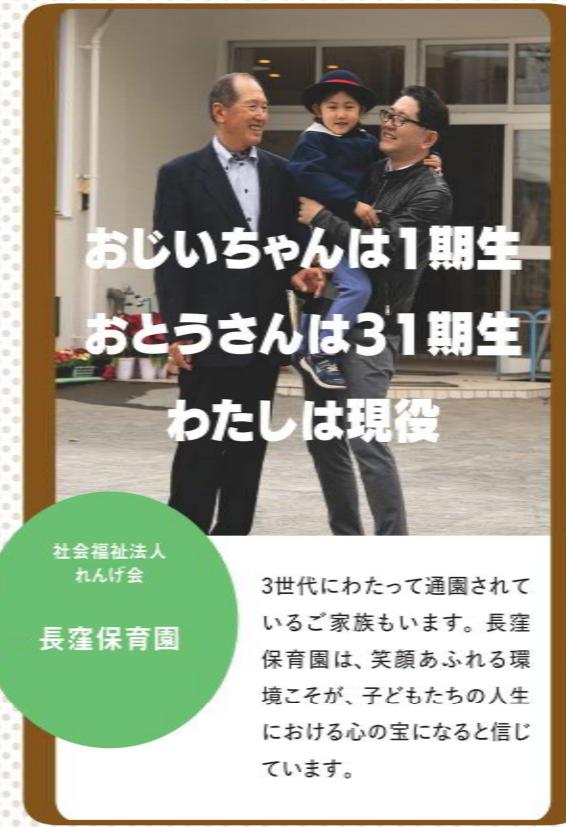


社会福祉法人 聖心会
聖心保育園

長嶋ゆかりさん

▶ 保育





一人ひとりにとっての“ちょうどいい暮らし”を支える福祉のしごと。
“ちょうどいい”のカタチは人それぞれ。だから、福祉はあもしろい。

